

2026年8月27日
6633 TSE Standard

2026年12月期
第2四半期（中間期）
決算説明動画配信

株式会社CGSホールディングス

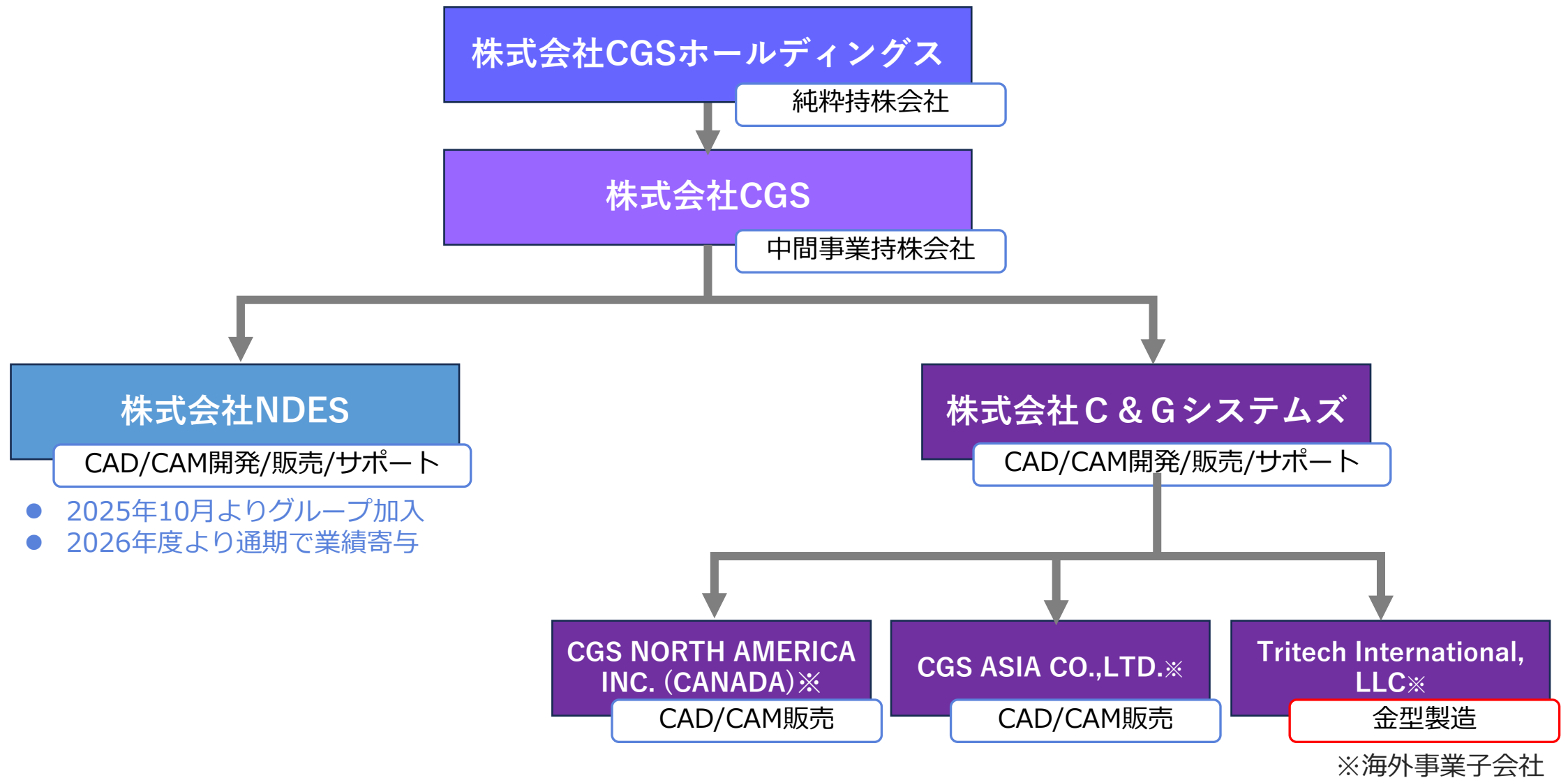
目次
Index

01	2026年12月期第2四半期(中間期)決算概要	
①	グループ連結業績	…3
②	事業セグメント別業績	…8
③	財政状態／キャッシュ・フロー	…13
02	2026年12月期 通期業績見通し	…16
03	成長戦略（イノベーションストリーム）	…19
04	株主還元について	…28
05	当社グループ概要	…31

01-①

2026年12月期第2四半期(中間期)決算概要 グループ連結業績

CGSグループ組織図



中東情勢・EV戦略の動向を背景にCAD/CAM・金型製造ともに低調

売上高

28億83百万円

前年同期比 +28.1%

営業利益

81百万円

前年同期比 △58.3%

CAD/CAMシステム等事業

- ・ 売上増はNDES社連結の影響
- ・ 第1四半期は金型・部品製造の品質向上、製造工程の自動化、省力化ニーズを背景に製品販売が堅調に推移した一方、第2四半期以降、当社の対象市場において石化由来原料の価格上昇・供給減少の影響を受け設備投資に慎重姿勢が見られたことから低調に推移。加えて大手自動車メーカーのEV戦略見直しに伴う開発中止や延期による需要減少も収益に影響
- ・ 海外における製品販売は、タイ、韓国、北米等の地域では回復基調で推移

金型製造事業

- ・ 中東情勢の影響は軽微、EVの需要減退を背景に取引先において進行中の開発プロジェクトが中止となったことで大幅な減収

CAD/CAMシステム等事業

- ・ 第2四半期の売上不振が影響し減益

金型製造事業

- ・ 売上大幅減により営業赤字

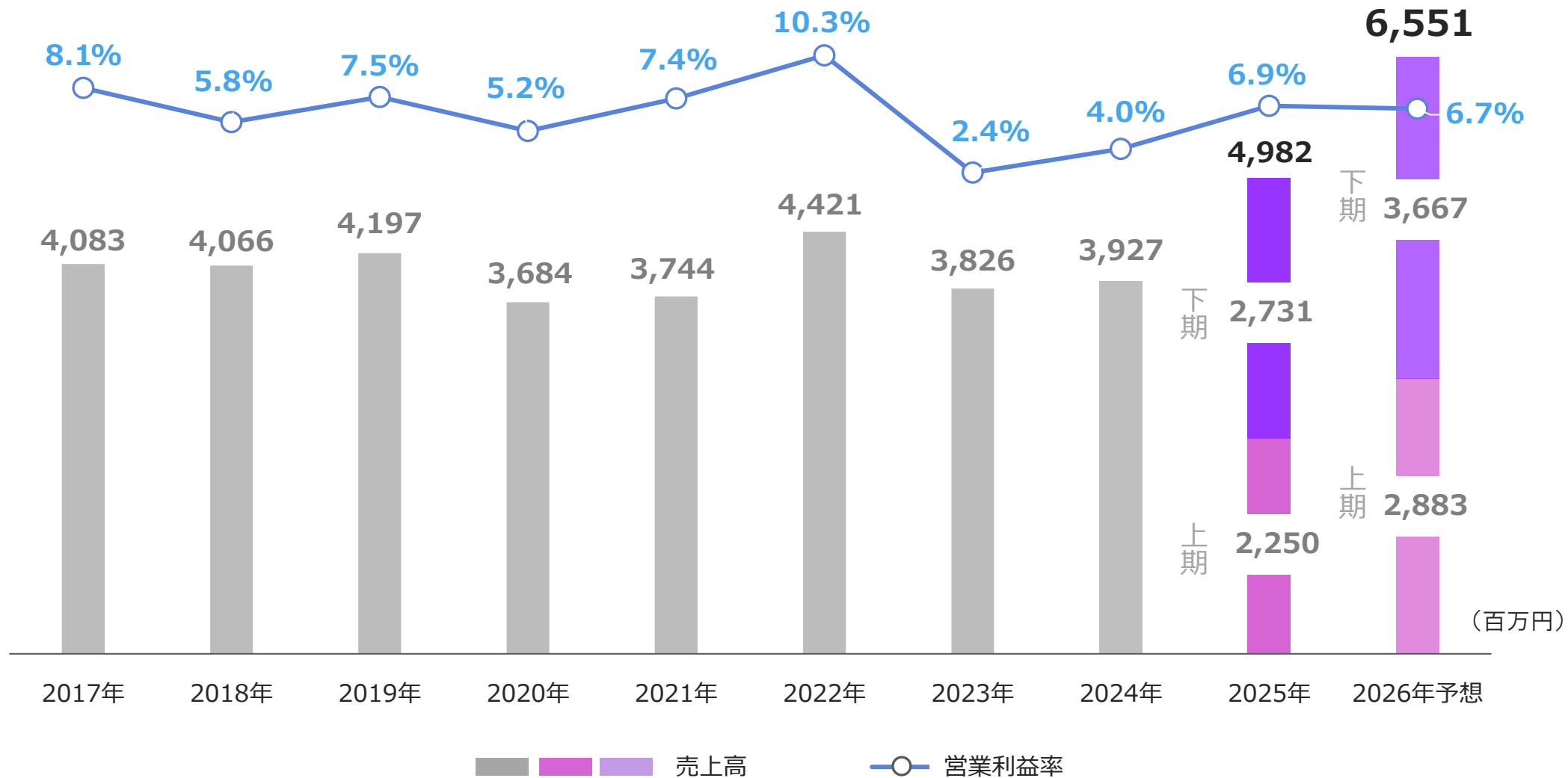
業績概要

	2026年 中間期実績	売上比	2026年 中間期計画	計画比	
				増減額	増減率
売上高	2,883	100.0%	3,195	△311	△9.8%
営業利益	81	2.8%	194	△113	△58.3%
経常利益	125	4.3%	215	△90	△42.0%
親会社株主に帰属する 中間純利益	31	1.1%	96	△64	△67.3%

		2025年 中間期実績	2026年 中間期実績	2026年 期末想定
為替 レート	ドル	144.81円	162.39円	147.00円
	バーツ	4.44円	4.88円	4.20円
	カナダドル	105.69円	114.15円	105.00円

2025年 中間期実績	前年同期比	
	増減額	増減率
2,250	+633	+28.1%
195	△113	△58.3%
226	△100	△44.6%
191	△160	△83.6%

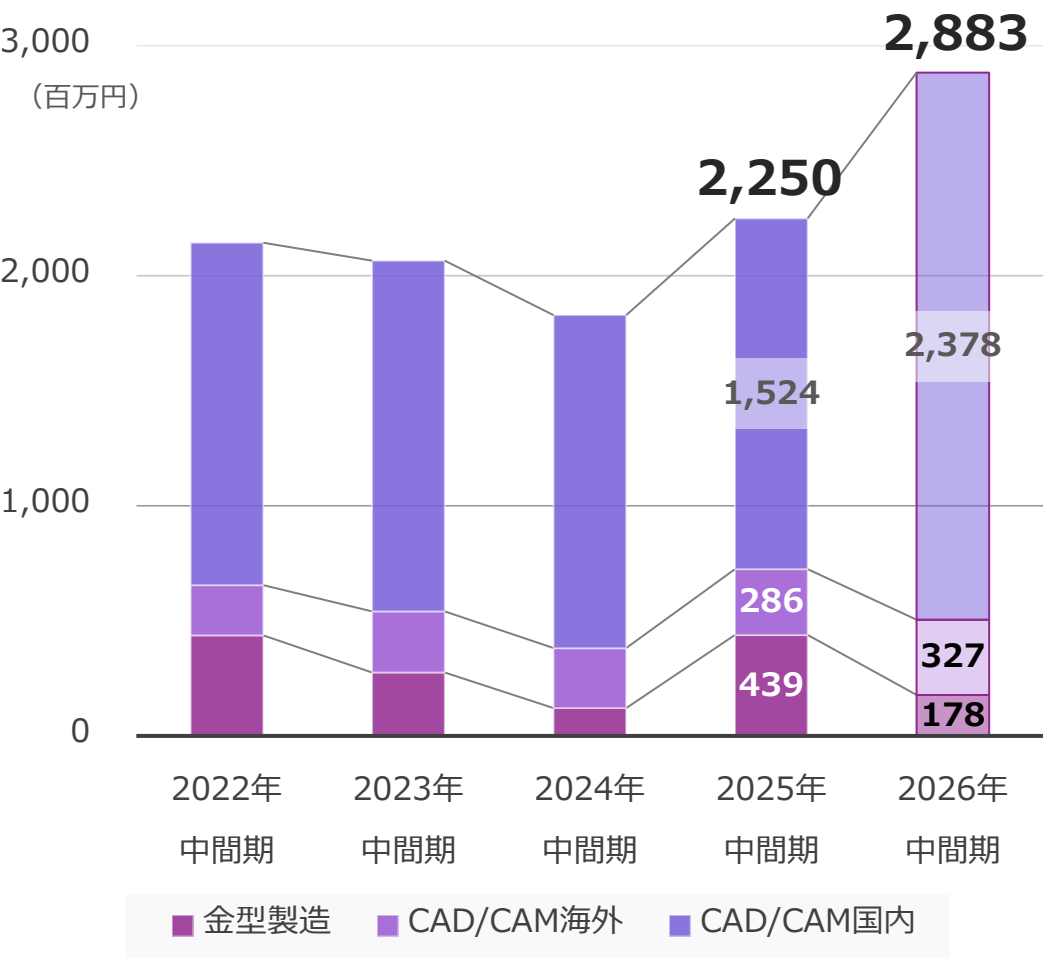
連結業績の推移



01-②

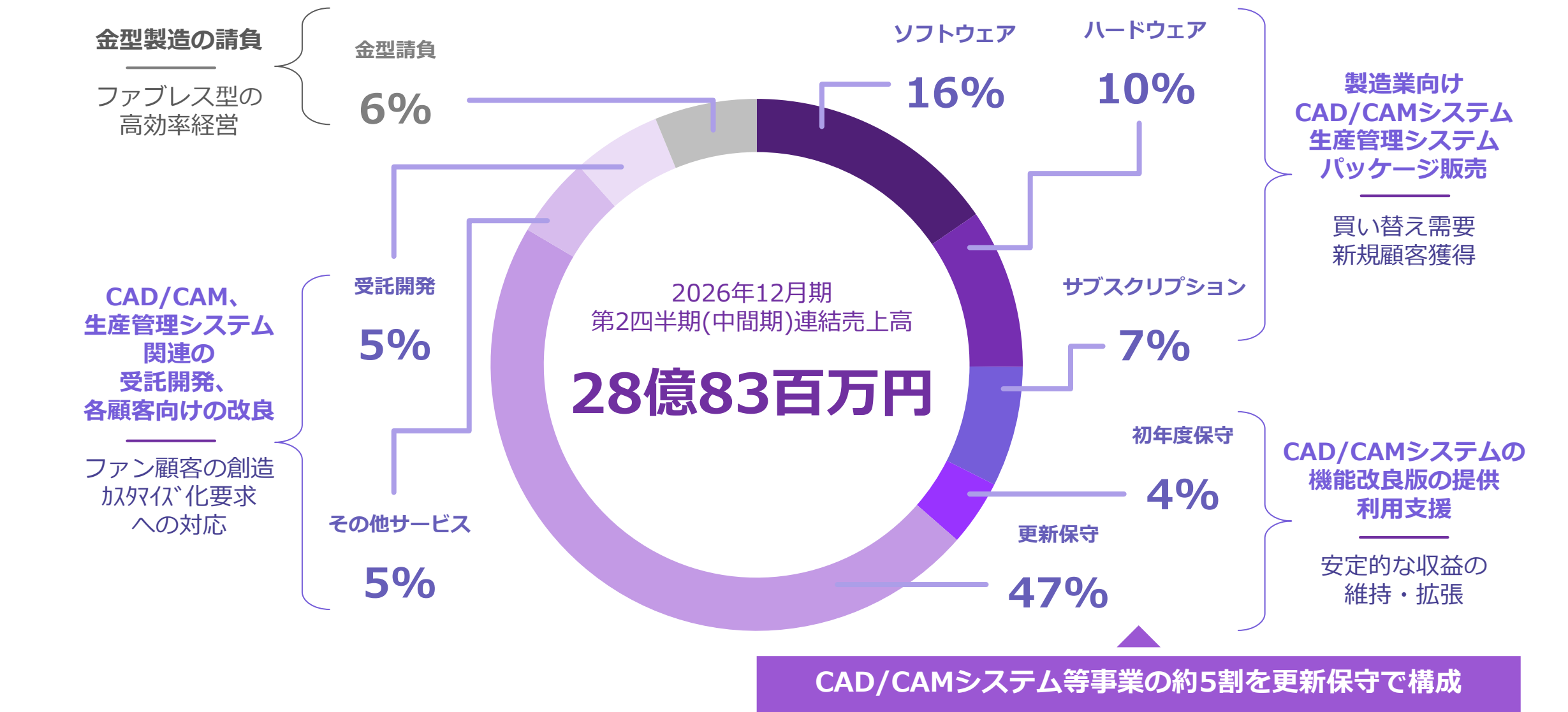
2026年12月期第2四半期(中間期)決算概要 事業セグメント別業績

事業セグメント別売上高の推移（仕向地別）

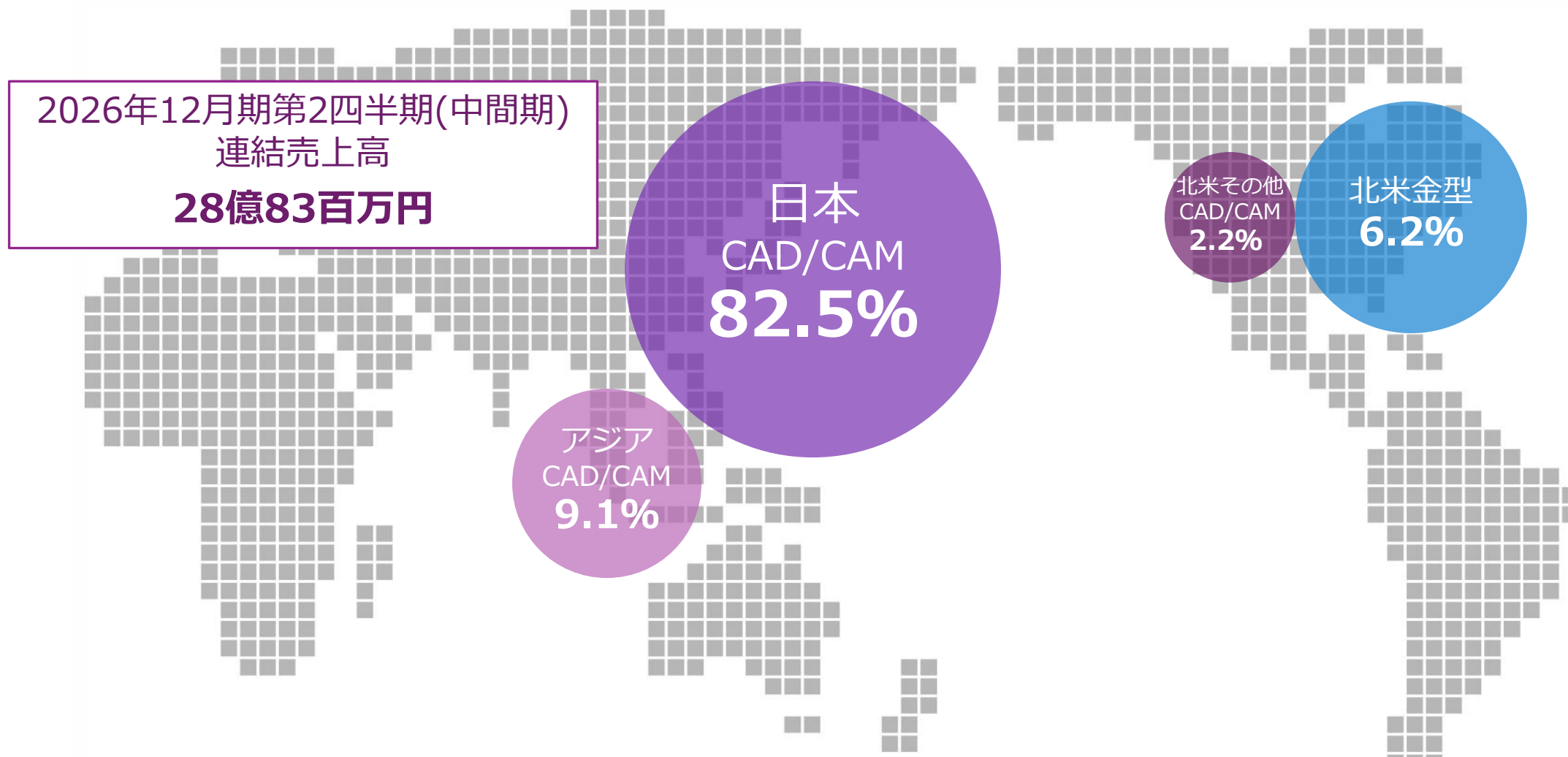


売上高 (百万円)	2025年 中間期	2026年 中間期	売上比	前年同期比	
				増減額	増減率
CAD/CAM	1,811	2,705	93.8%	+ 894	+ 49.4%
国内	1,524	2,378	82.5%	+ 853	+ 56.0%
海外	286	327	11.4%	+ 40	+ 14.1%
金型製造	439	178	6.2%	△ 260	△ 59.4%
合計	2,250	2,883	100.0%	+ 633	+ 28.1%

事業セグメント別売上構成 (2026年12月期第2四半期(中間期))

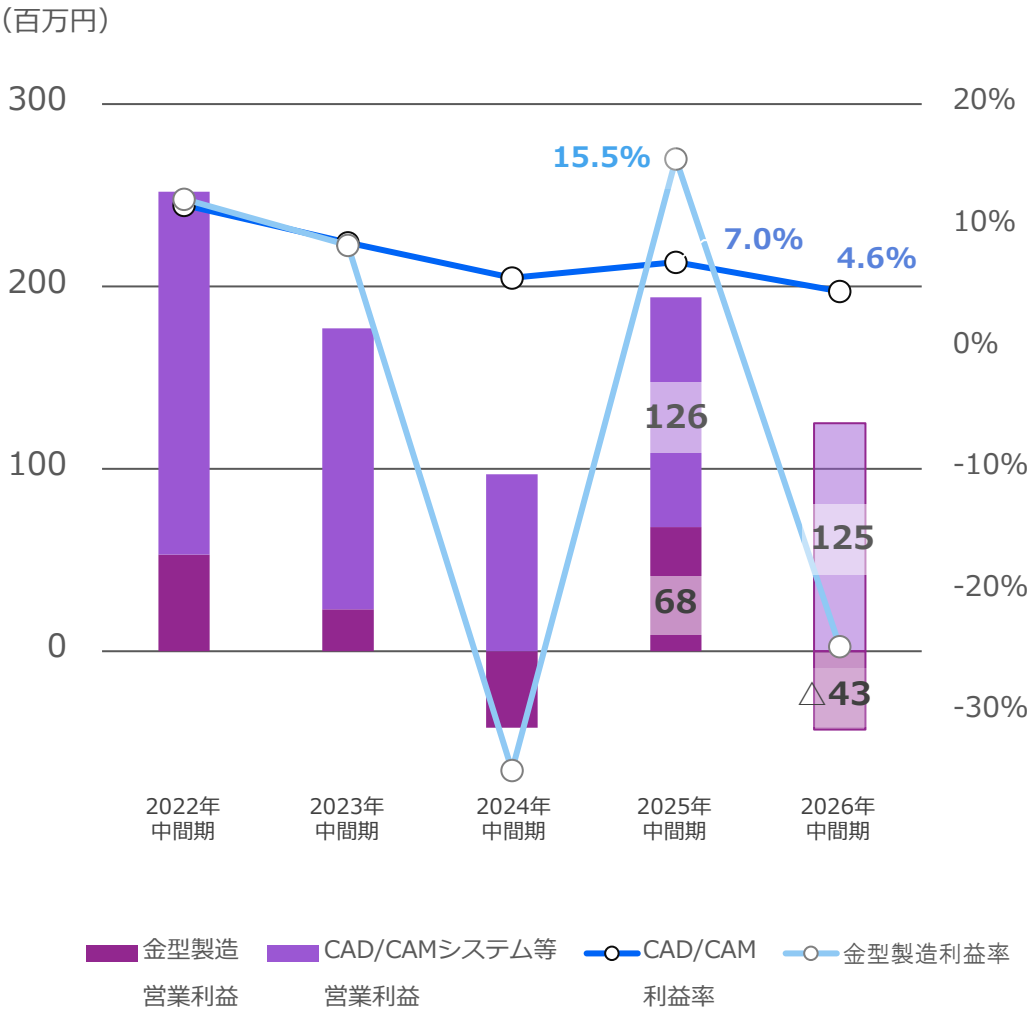


地域別（仕向地別）売上高（2026年12月期第2四半期(中間期)）



- ・ 海外販売割合（仕向地別）は17.5%（2026年6月時点）
- ・ 海外については技術代理店、事業拠点の拡充による地域完結型事業モデルを推進

事業セグメント別利益の推移



科目 (百万円)	2025年 中間期	2026年 中間期	前年同期比	
			増減額	増減率
CAD/CAM				
売上高	1,811	2,705	+ 894	+ 49.4%
営業利益	126	125	△1	△1.4%
営業利益率	7.0%	4.6%		
金型製造				
売上高	439	178	△260	△59.4%
営業利益	68	△43	△111	－
営業利益率	15.5%	－		
合計				
売上高	2,250	2,883	+ 633	+ 28.1%
営業利益	195	81	△113	△58.3%
営業利益率	8.7%	2.8%		

01-③

2026年12月期第2四半期(中間期)決算概要 財政状態／キャッシュ・フロー

連結貸借対照表

自己資本比率44.6%で前年同期比△2.6pt

(百万円)	2025年 期末	2026年 中間期	増減
資産合計	7,115	7,361	+246
現金及び預金	2,780	3,090	+310
その他流動資産	1,442	1,379	△63
固定資産	2,892	2,891	△0
負債合計	3,604	3,971	+366
流動負債	1,898	2,297	+399
固定負債	1,706	1,673	△33
純資産	3,510	3,390	△120
負債・純資産合計	7,115	7,361	+246
自己資本比率 (%)	47.2%	44.6%	△2.6pt

資産の部：+2億46百万円
 ・現金及び預金+3億10百万円
 ・受取手形、
 売掛金及び契約資産△33百万円
 ・のれん△31百万円

負債の部：+3億66百万円
 ・契約負債+5億3百万円
 ・未払法人税等△56百万円
 ・退職給付に係る負債△27百万円

純資産の部：△1億20百万円
 ・中間純利益+31百万円
 ・配当金支払 △97百万円
 ・非支配株主持分△42百万円

連結キャッシュ・フロー計算書

	2025年 中間期	2026年 中間期
営業活動によるキャッシュ・フロー	69	565
投資活動によるキャッシュ・フロー	△129	△141
財務活動によるキャッシュ・フロー	△97	△167
現金及び現金同等物に係る換算差額	△31	3
現金及び現金同等物の増減額	△188	260
現金及び現金同等物の期首残高	2,789	2,770
現金及び現金同等物の中間期末残高	2,600	3,030
フリーキャッシュフロー	△59	424

営業CF

- ・（増加）税金等調整前中間純利益1億25百万円
：各事業の利益貢献
- ・（増加）契約負債5億2百万円

投資CF

- ・（減少）定期預金の預入による支出
50百万円
- ・（減少）有形固定資産の取得による支出
60百万円

財務CF

- ・（減少）配当金の支払いによる支出
1億58百万円

02

2026年12月期 通期業績見通し

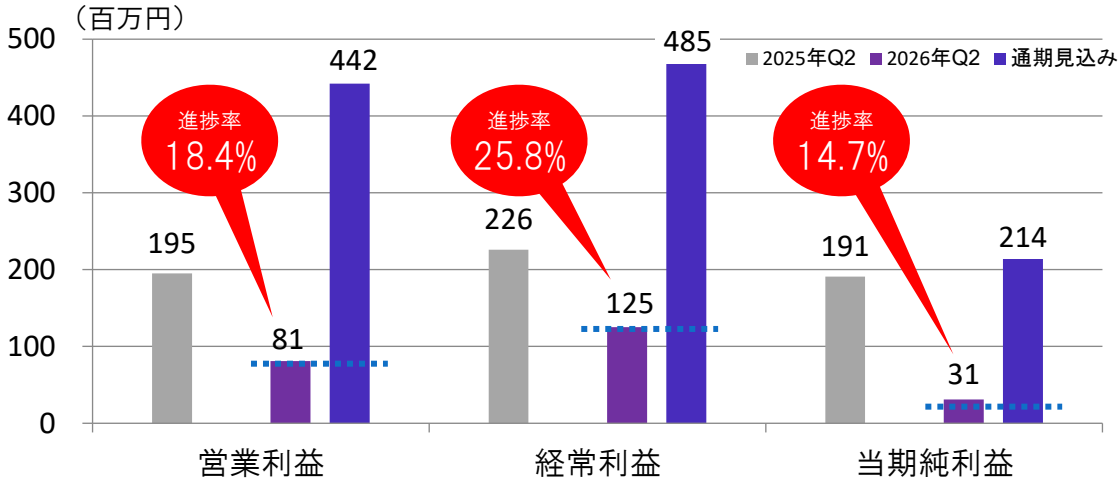
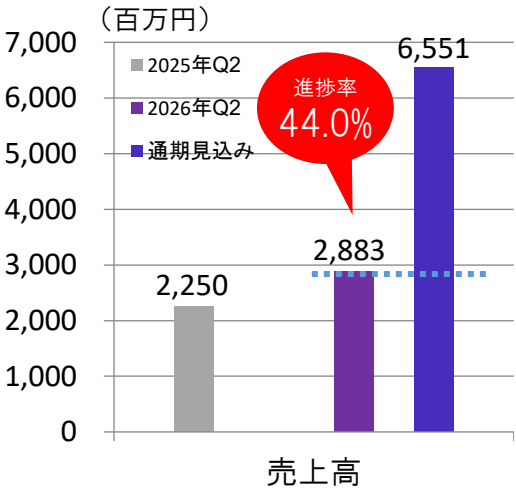
2026年12月期 通期連結業績予想

連結通期業績予想は現時点では修正せず

CAD/CAMは第2四半期が底で回復基調／金型製造は年内分受注確保で上期業績をカバー

(単位：百万円)	①2025年 中間期実績	②2026年 中間期実績	前年同期比	③2026年 通期見込み	予想に対する進捗率 (②÷③)
売上高	2,250	2,883	+ 633	6,551	44.0%
営業利益	195	81	△ 113	442	18.4%
経常利益	226	125	△ 100	485	25.8%
親会社株主に帰属する 中間／当期純利益	191	31	△ 160	214	14.7%

		2025年期末	2026年度 連結業績予想 レート
為替 レート	ドル	156.56円	147.00円
	パーツ	4.97円	4.20円
	カナダドル	114.30円	105.00円



2026年12月期 連結セグメント別業績予想

科目（百万円）	2025年 中間期 【実績】	2026年 中間期 【実績】	前年同期比	2026年通期 【予想】	予想に対する 進捗率
CAD/CAMシステム等事業					
売上高	1,811	2,705	+894	5,874	46.1%
営業利益	126	125	△1	420	30.0%
営業利益率	7.0%	4.6%		7.2%	
金型製造事業					
売上高	439	178	△260	676	26.4%
営業利益	68	△43	△111	21	—
営業利益率	15.5%	—		3.1%	
合計					
売上高	2,250	2,883	+633	6,551	44.0%
営業利益	195	81	△113	442	18.4%
営業利益率	8.7%	2.8%		6.7%	

CAD/CAMシステム等事業

- 石化由来原料の価格上昇および供給減少の影響は依然として懸念される状況
- 一方、先行指標となる工作機械受注は生産設備の需要が増加し堅調に推移、当社製品の対象市場である自動車関連市場においてもEV以外の動向の活発化により持ち直しの動きが見られることからCAD/CAMの需要についても緩やかな回復基調で推移する見込み

金型製造事業

- EV以外の新規プロジェクトにより足元の受注動向が活発化しており、上期の減収減益をカバーできる見込み

03

成長戦略（イノベーションストリーム）

製造業DXインテグレーター企業へ進化するための組織再編を実施

■モノづくり(当社を取り巻く製造業)の変化への当社の経営戦略

- ・ 国内、アジア圏における金型CAD/CAM市場で自他共に認めるNo.1シェアメーカーとなる。
- ・ 金型CAD/CAMメーカNo.1の優位性を活かして隣接市場参入へのスピードを加速させる。
- ・ 製造業のDX化ニーズ(自動化ニーズ)に応えた多角化経営を実現する。

CAD/CAMメーカーとしての技術革新を中核に据え、
「製造業DXインテグレーター企業」へ進化させる

新スキームによる組織再編を実施

当社を純粋持株会社とし
事業部門を新設分割

中間事業持株会社の設立

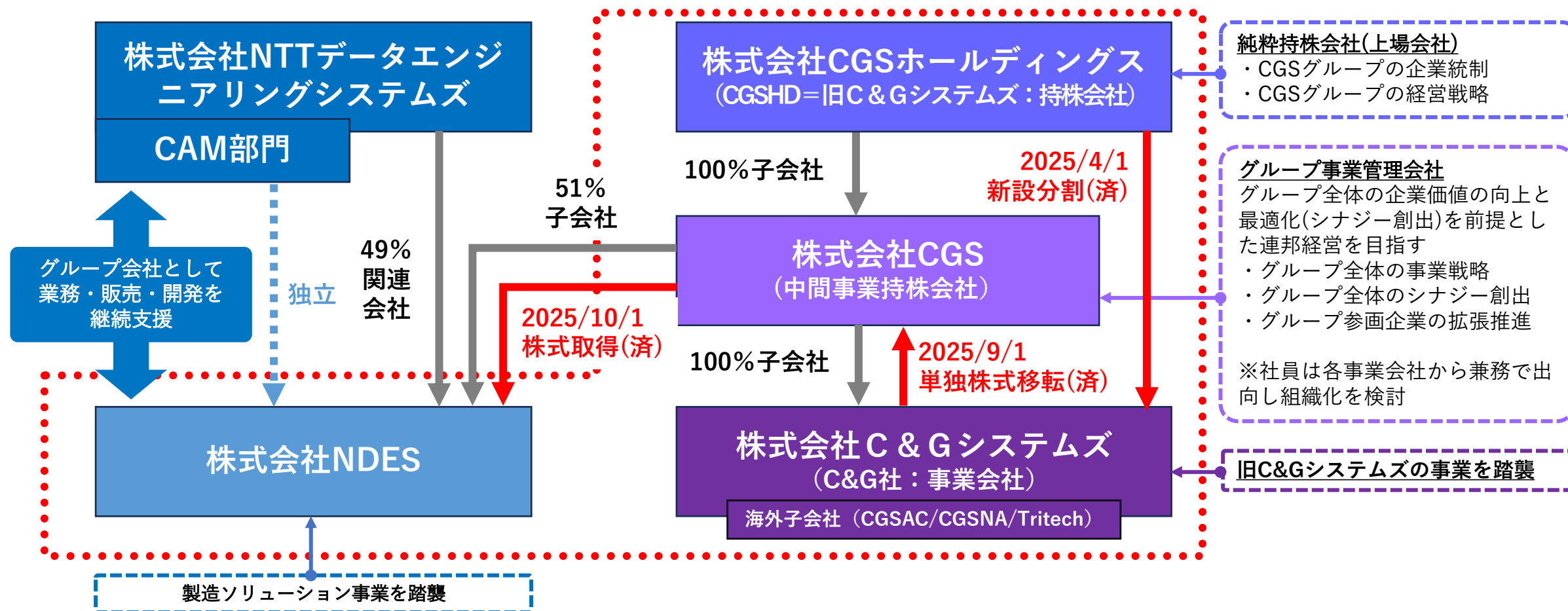
NTTデータエンジニアリングシステムズ社の
製造ソリューション事業を営む
子会社の株式を取得

スピーディーな意思決定と
グループの全体最適化

シナジー創出および
研究開発スピードの向上

グループ拡大による
市場競争力の強化

再編スキームおよび各社の役割



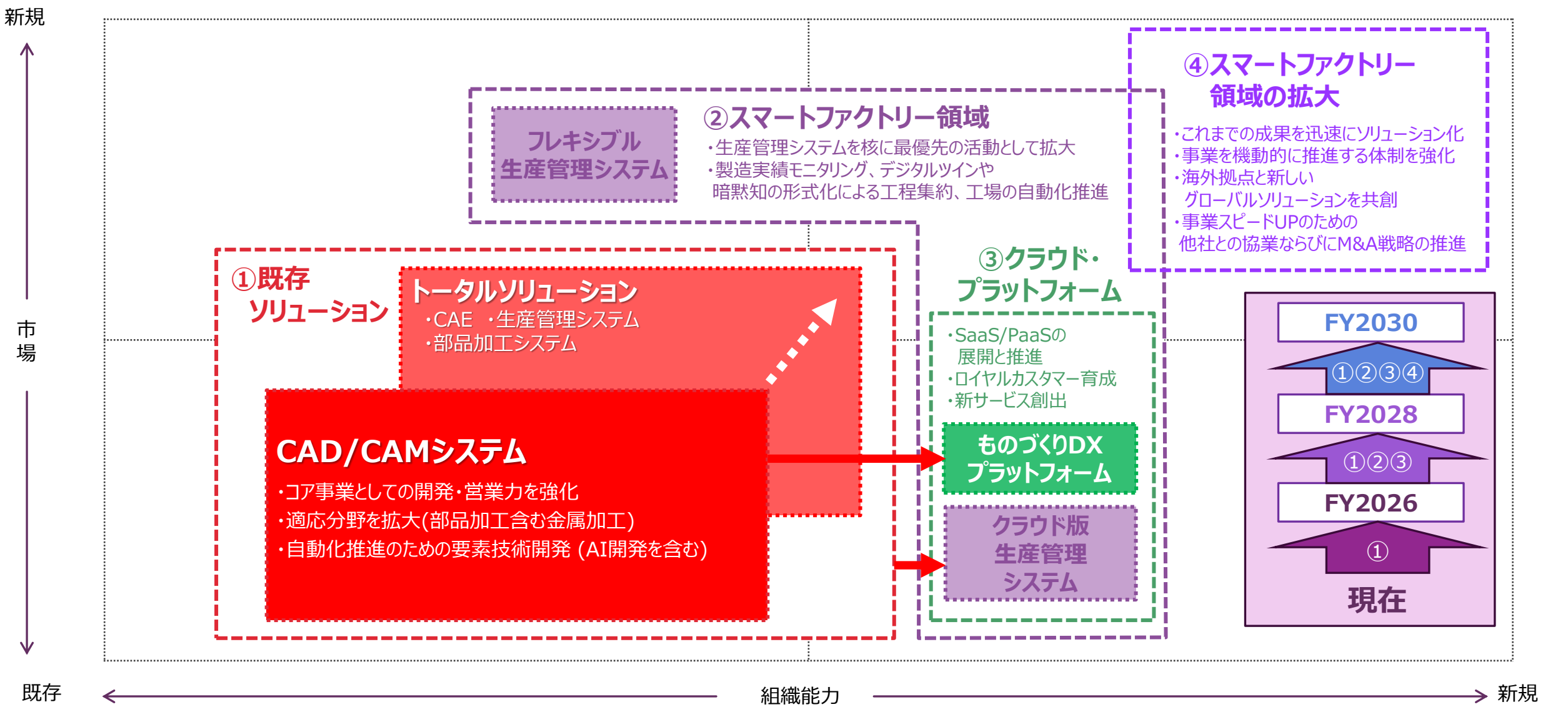
短期(～2028年)事業計画目標

組織再編に伴い金型CAD/CAM業界の
トップシェアの優位性を活かして
生産管理システム事業の強化と共にシナジー戦略を推進し
グループ全体で売上高70億円企業を目指す

中長期(～2030年)事業計画目標

CAD/CAM事業を中核に
新規事業強化戦略の一環として
CGSグループの拡大を積極的に実施し
グループ全体で売上高100億円企業を目指す

イノベーションストリーム：CGSグループが目指す「製造業DXインテグレーターへの道筋」



イノベーションストリーム：CGSグループが目指す「製造業DXインテグレーターへの道筋」

新規



市場

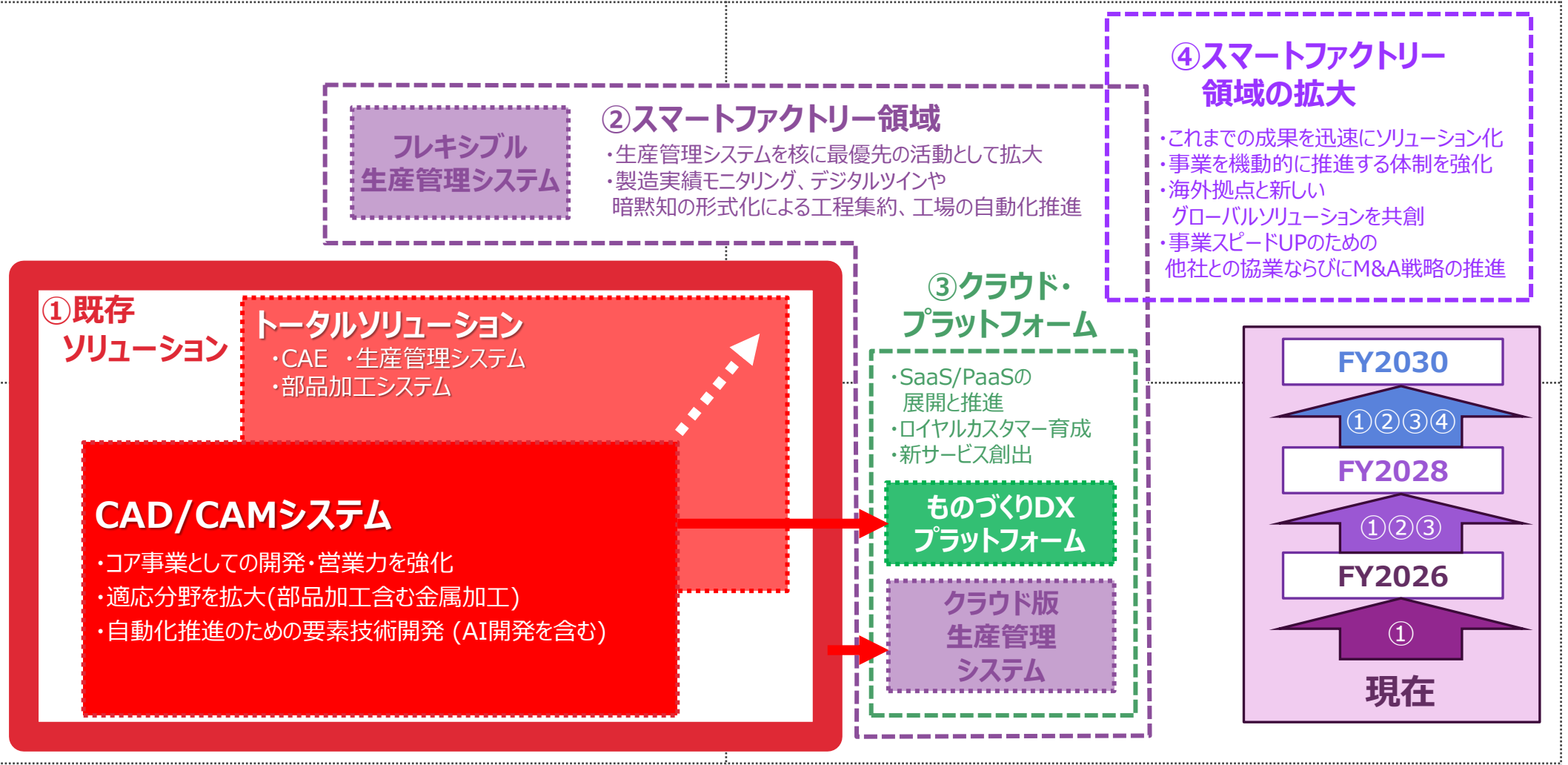


既存



組織能力

新規



イノベーションストリーム：CGSグループが目指す「製造業DXインテグレーターへの道筋」

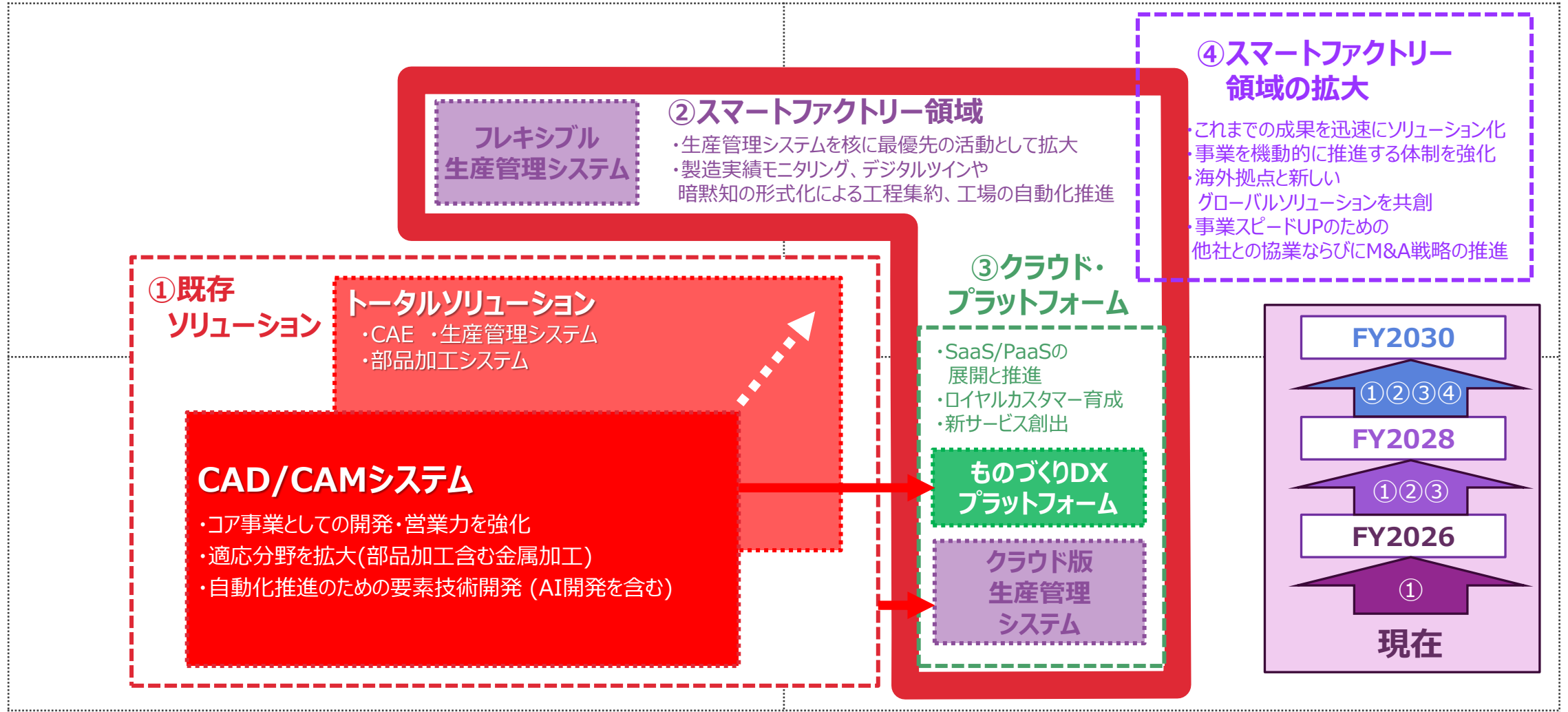
新規



市場



既存



FY2030

①②③④

FY2028

①②③

FY2026

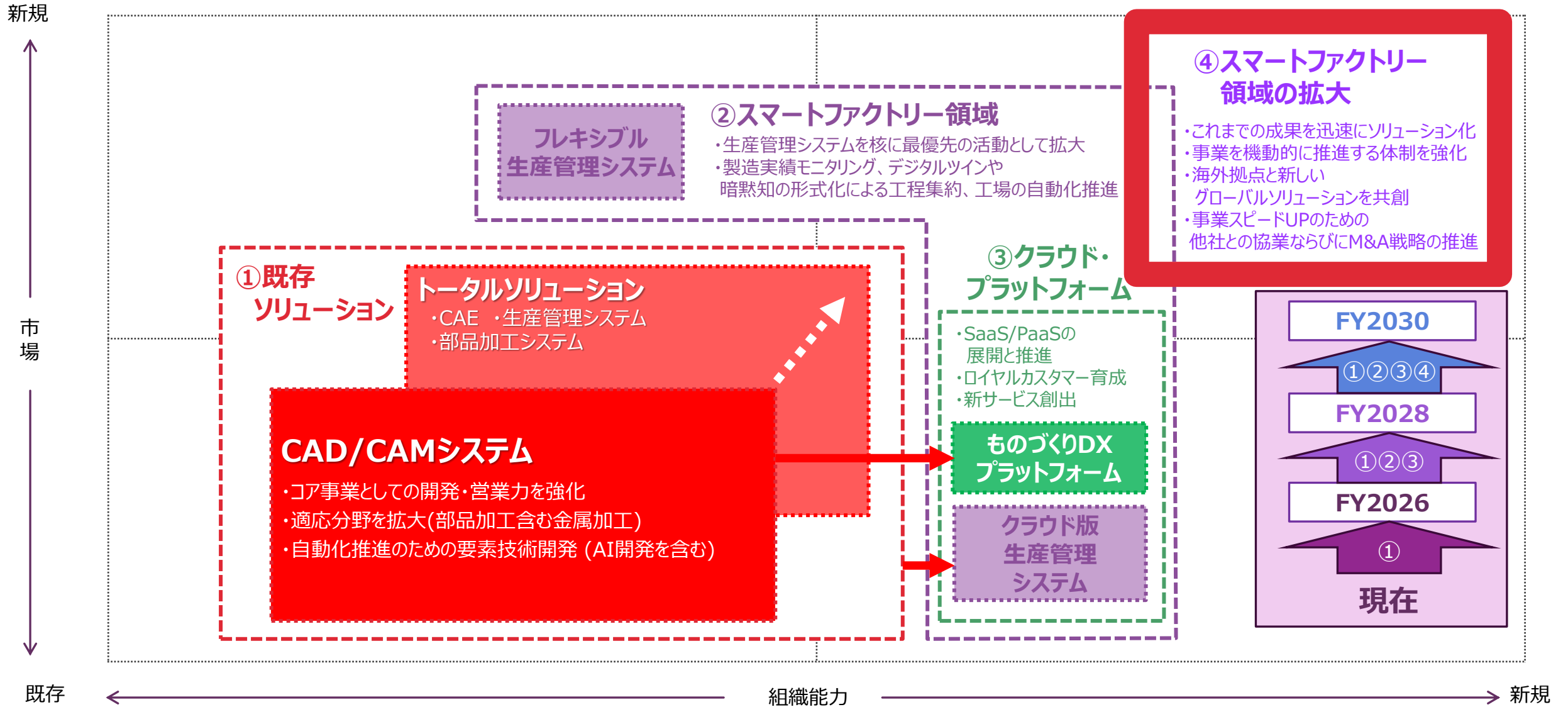
①

現在

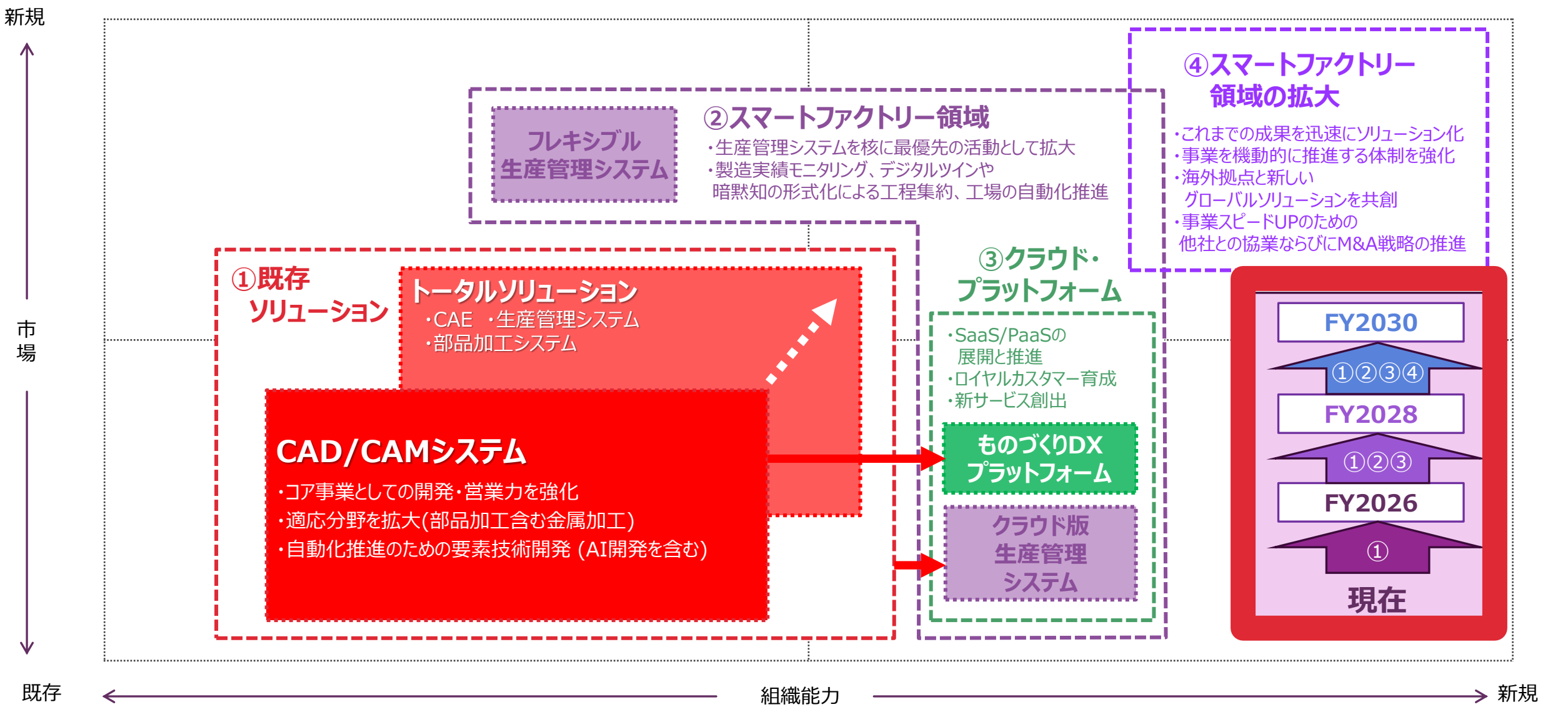
組織能力

新規

イノベーションストリーム：CGSグループが目指す「製造業DXインテグレーターへの道筋」



イノベーションストリーム：CGSグループが目指す「製造業DXインテグレーターへの道筋」

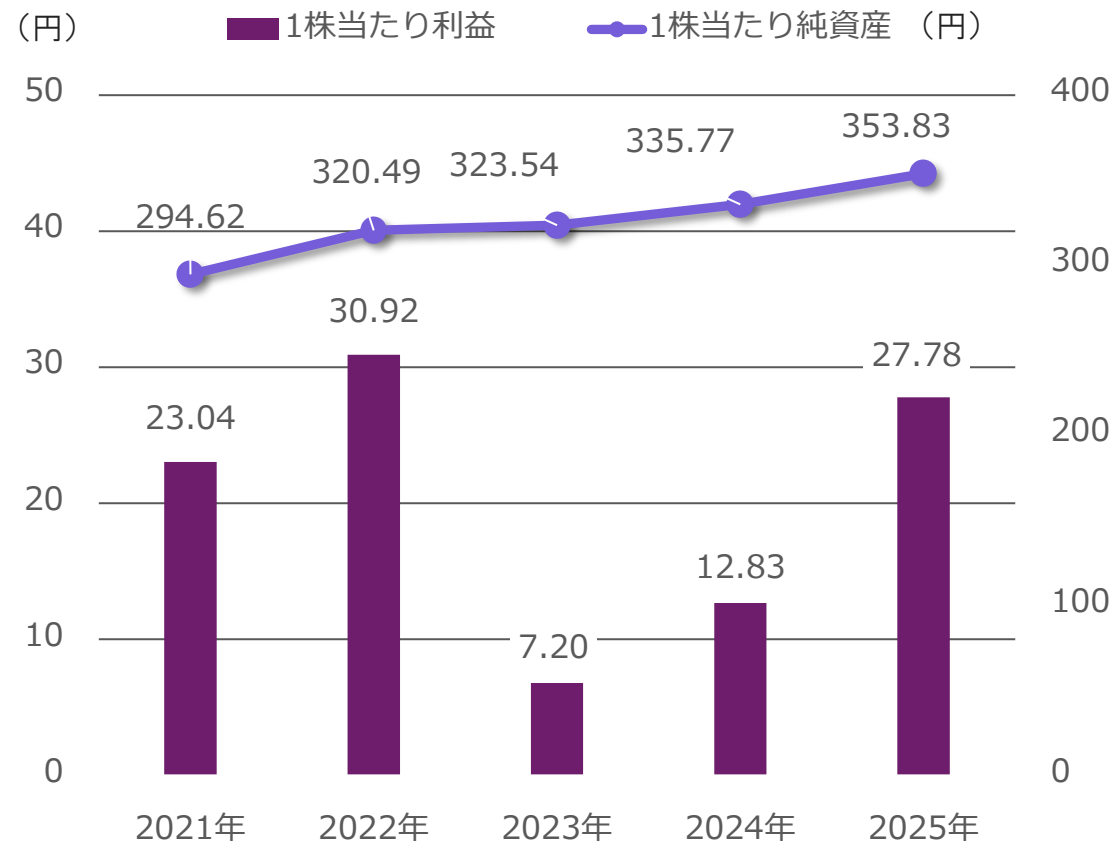
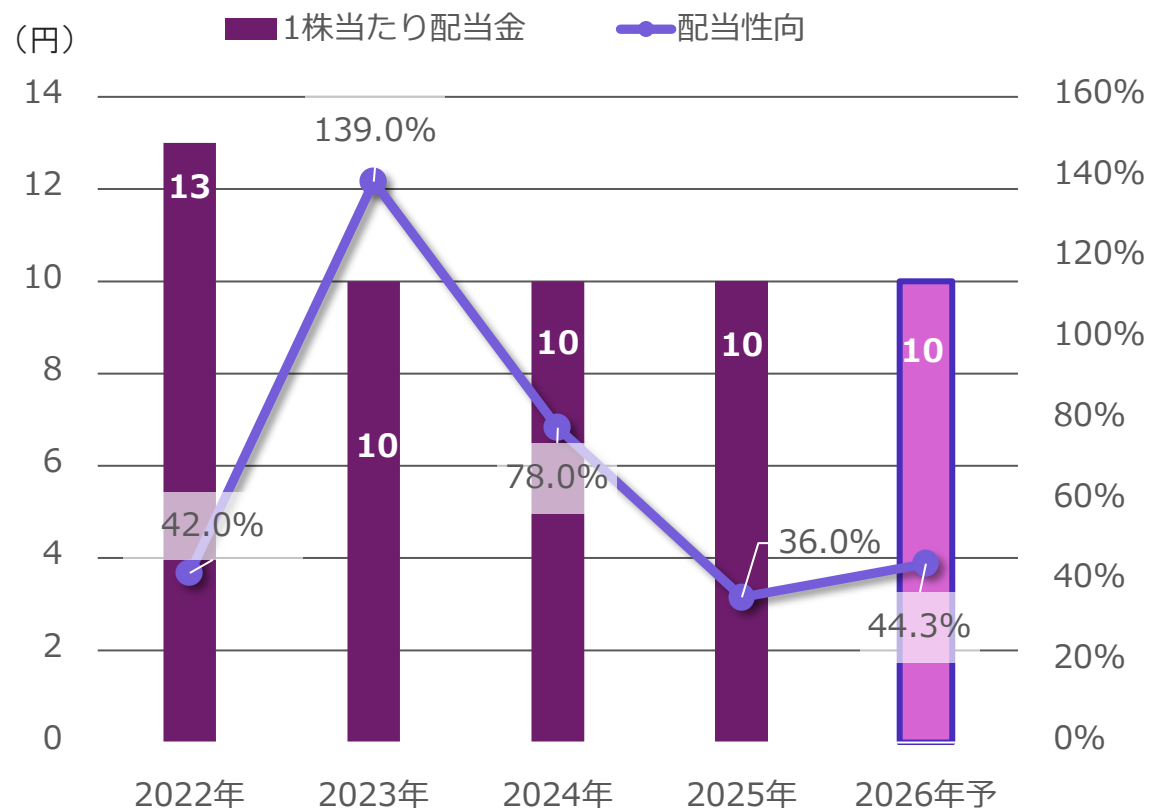


04

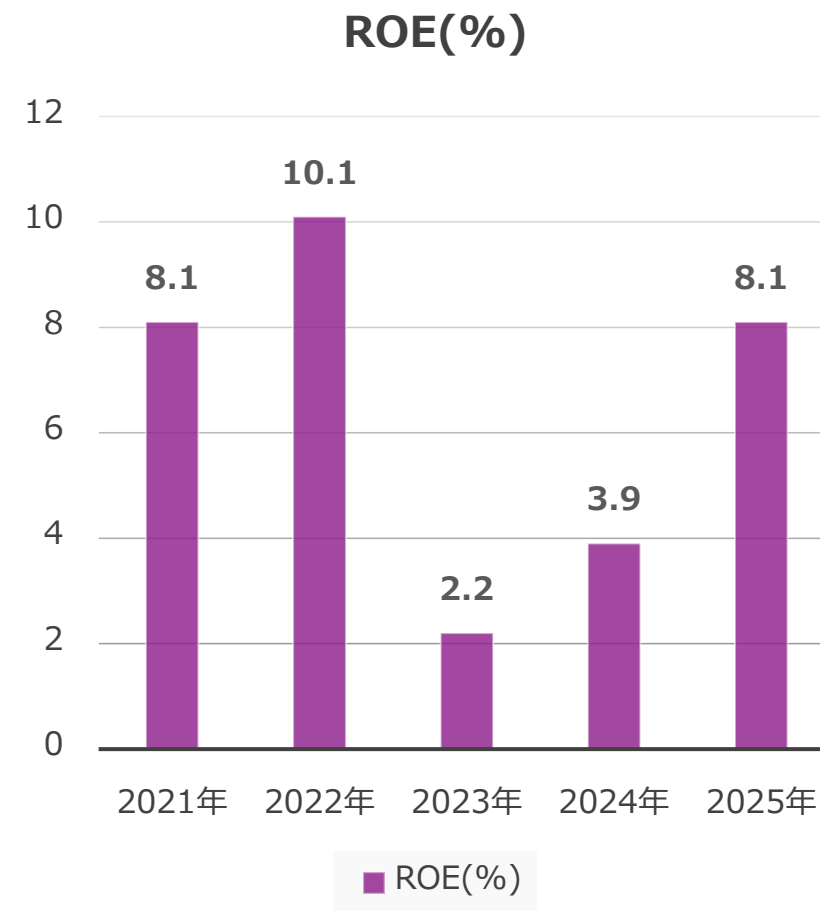
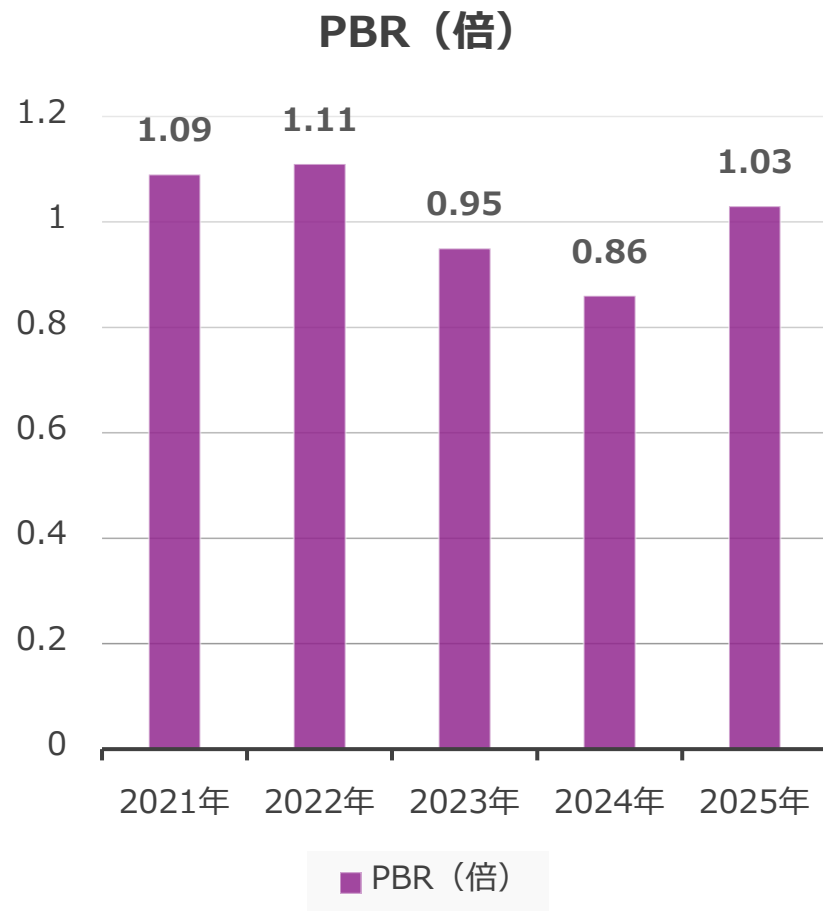
株主還元について

配当について

業績連動による配当を継続的に実施すると同時に企業価値の最大化を目指す



2025年度は収益拡大によりいずれの指標も改善
収益性を高めることにより、企業価値のさらなる向上を目指す



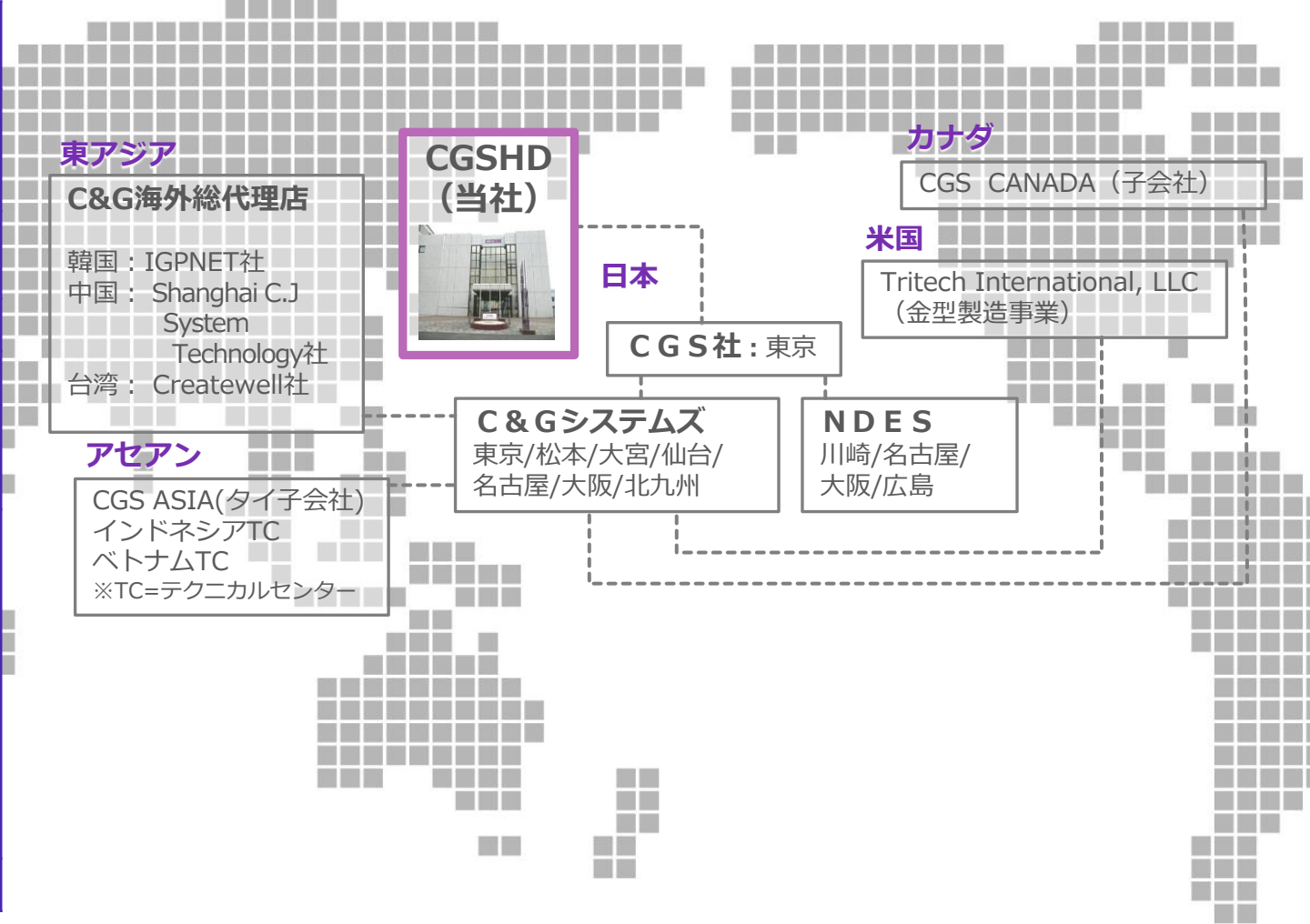
05

当社グループ概要

会社概要

商号	株式会社CGSホールディングス（6633） 【CGSHD】
主力事業	CAD/CAMシステム、生産管理システム等の開発、販売、サポートを行う企業グループの企画・管理・運営（純粋持株会社）
所在地	（本社） 福岡県北九州市八幡西区引野1-5-15
設立年月日	2007年7月2日
資本金	5億円
直近連結業績 （2025年度）	売上高：49億82百万円 営業利益：3億42百万円
主要子会社および 事業所	株式会社C & G システムズ【C&G社】 国内7拠点 （東京/北九州/大宮/名古屋/大阪/松本/仙台） 海外2拠点（インドネシア、ベトナム） 株式会社N D E S 国内4拠点 （川崎/名古屋/大阪/広島） 海外事業子会社3社 （タイ/カナダ/米国 [金型製造]） C&G海外総代理店3社 （韓国/中国/台湾）
連結社員数	301名（2026年6月末現在）

国内外ネットワーク



4月1日：純粹持株会社体制に移行、商号変更ならびに組織再編実施
9月1日：中間事業持株会社である株式会社C G S設立
10月1日：NTTデータエンジニアリングシステムズ社の子会社である株式会社N D E Sの株式取得

2025年

東証二部から東証スタンダード市場に市場変更 2022年

東証JASDAQ市場から東証二部に市場変更 2017年

CE社およびGP社をαHDに吸収合併、同時に新商号を「株式会社C & Gシステムズ」として事業会社に移行 2010年

CE社およびGP社による共同持株会社
アルファホールディングス株式会社（αHD：当社）設立 2007年

1997年 GP社・株式店頭公開

1981年 旧グラフィックプロダクツ（GP）社設立

1978年 旧コンピュータエンジニアリング（CE）社の前身である株式会社西部周防設立
（1983年「コンピュータエンジニアリング株式会社」に商号変更）

Group's Philosophy 企業理念

生産性の限界に挑戦する

Activity policies 活動方針

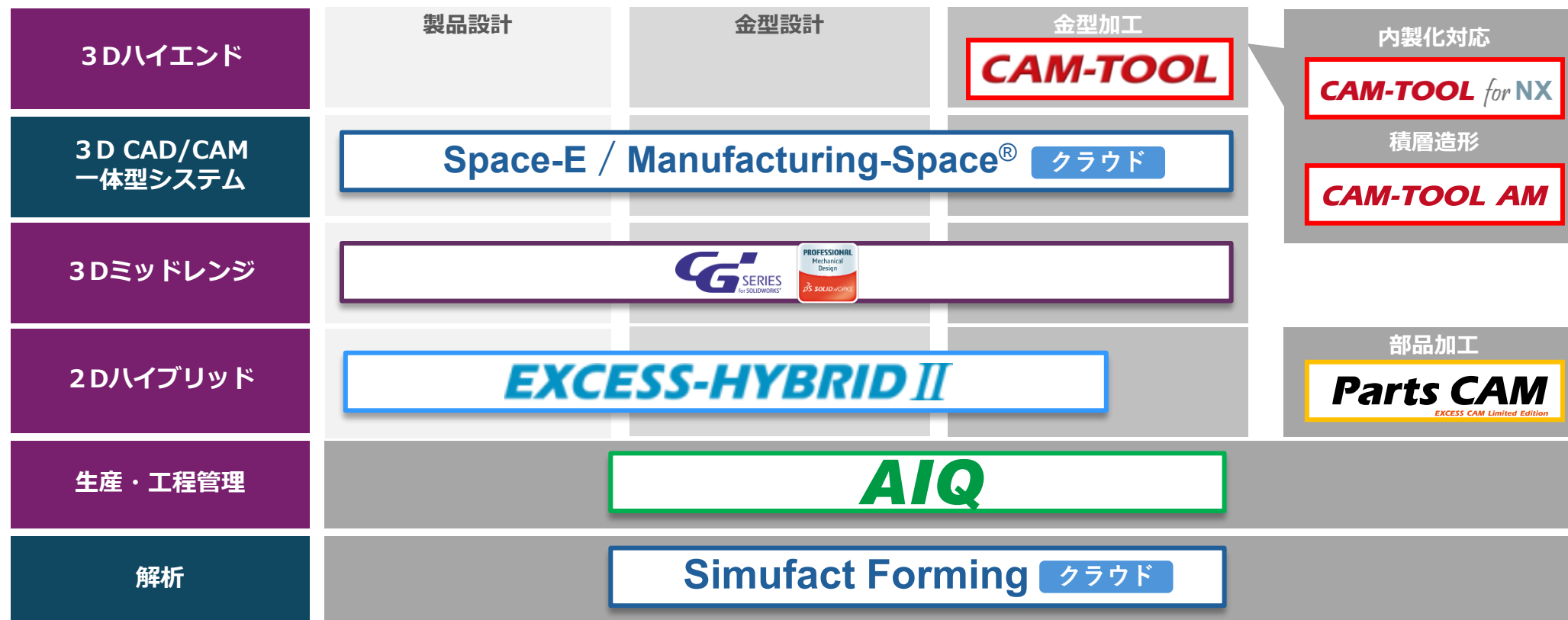
1. お客様の満足と安心を第一主義とする
2. 経営資源を効果的に利用し継続的发展を図る
3. 笑顔を絶やさず信念と希望に満ちた行動を続ける
4. 豊かな創造力を育み働く喜びを持てる企業文化を創る

Group vision グループビジョン

Global Niche Top

～「金型を中心に量産製造を支援するCAD/CAM」というニッチな市場において、
グローバルにトップ企業になることを目指す～

CAD/CAMシステム等事業・主力製品 ～製造業DXを支援し生産性を向上させる製品群



■ : C & G システムズ製品 ■ : N D E S 製品

累計導入実績および主要ユーザ

国内

トヨタ自動車 アイシン トヨタ紡織 TMW デンソー ヤマハ発動機 三光合成 三菱重工業 マツダ
 深江工作所 三井ハイテック タカギ エスバンス パナソニックグループ オムロン シマノ がまかつ
 長府製作所 リョービ 昭和精機工業 岐阜精機工業 ミネベアミツミ 小糸製作所 スタンレー電気 パロマ
 本田技研工業 アルプスアルパイン ニフコ T O T O ニコン キヤノン オリンパス ロームメカテック

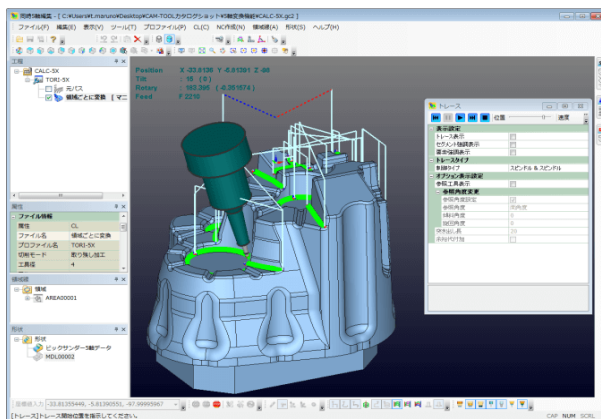
海外

LG電子 FOXCONN
 SAMSUNG ELECTRONICS
 現代自動車 teleflex Medical
 DOOSAN MACHINE TOOLS
 AUO Corporation AMTEK

C & Gシステムズ

5軸MC対応CAMシステム

CAM-TOOL



● 金型製造に特化したサーフェスマデラー体型CAD/CAM

穴加工から同時5軸加工まで幅広くカバーし、高品質な金型づくりを実現します。高度化・多様化する製造現場のニーズに柔軟に対応するハイエンドシステムです。形状評価や編集、電極作成、データ変換など、金型作りに必要な操作をスムーズに行えます。

● 高硬度鋼の安定した高速直彫りを実現する3軸・2軸半加工

工具への負荷変動を抑える加工パスを生成することで、高硬度材の安定した高速加工を可能にします。工具の長寿命化と高精度な仕上げ面を両立します。

● 3軸加工の感覚で手軽に作成できる高精度な5軸加工パス

複雑な形状に対しても3軸加工と同等の感覚で位置決め・同時5軸パスを容易に生成。シミュレーション機能との連携により、安全で高精度な加工を実現します。

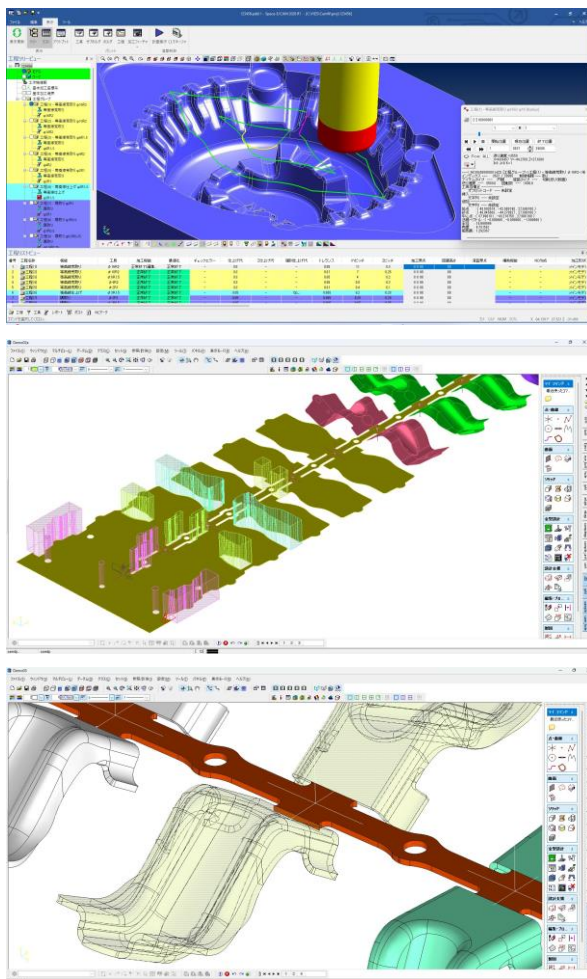
● 積層造形やハイエンドCAD、AI技術との連携による最新加工への対応

DED/MEX方式の積層造形CAM「CAM-TOOL AM」やハイエンドCAD「NX」上で動作する「CAM-TOOL for NX」に加え、AIによる切削条件の算出や機上計測連携など、最新のデジタル技術を取り入れモノづくり革新をサポートします。

NDES

CAD/CAM/CAE一体型システム

Space-E



● 金型設計・製造に特化した、現場志向のCAD/CAM/CAE統合システム

Space-Eは、金型設計・製造に最適化された3D環境を提供するCAD/CAM/CAE統合システムです。設計から解析、製造までを一貫して支援し、ものづくりの効率化と品質向上に貢献します。

● 設計から加工までをシームレスにつなぎ、手戻り削減と業務効率化を実現

Space-E/Moldは、インジェクション金型の成形品設計からCAMまでの工程をトータルにサポートします。設計データを加工工程へ直接活用できるため、データ変換によるロスや手戻りを削減します。

● 高精度・高品質加工を支える充実したCAM機能

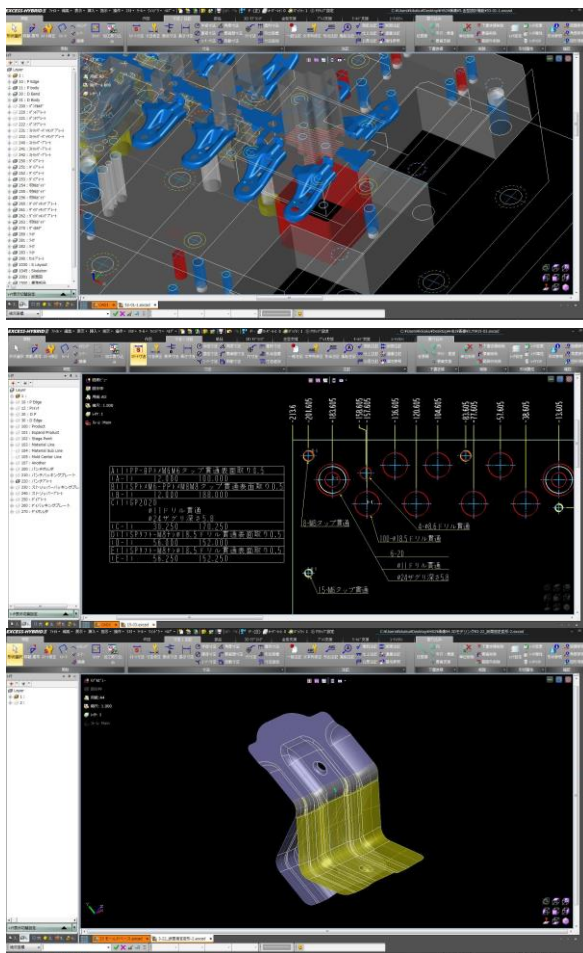
Space-E/CAMは、高精度・高品質な加工を実現するとともに、加工経路作成の効率化を支援します。NCデータ作成工数を削減し、生産性向上に貢献します。

● 複雑形状にも柔軟に対応する高機能3Dモデリング

NURBS曲面技術とソリッドモデリングを融合したハイブリッドモデラーを搭載。自由曲面や複雑な形状にも柔軟に対応し、高度なモデリングを実現します。

● 柔軟なライセンス運用で利用効率を向上

クラウドネットワークライセンスにより、特定のPCに依存せず、社内外を問わず必要な場所でライセンスを利用できます。利用状況に応じた効率的なライセンス運用が可能です。



- **2Dと3Dの融合で試行錯誤に応える金型設計向けシステム**

独自のハイブリッド技術により2Dと3Dの同時作業・検討が可能。試行錯誤の多い金型設計に対し、効率的かつスピーディーに対応します。

- **プレス・モールド金型の作成を強力に支援する2D設計**

豊富な基本作図機能や金型汎用・部品機能を搭載。3Dモデルからの断面図作成や図面化・出図処理まで、金型設計に必要な2D作図作業をサポートします。

- **設計上流工程を加速する先進的な3次元モデリング機能**

金型設計の上流工程で活躍する高度なモデリングや展開・変形・解析機能を搭載。プレス・モールド金型に特化した拡張機能で作業効率を高めます。

- **多様な加工法とカスタマイズに対応する充実のCAM機能**

マシニング加工やワイヤカット加工に加え、新たに旋盤加工にも対応。豊富な加工パターンと柔軟なカスタマイズ性で、自社の設備に最適なNCデータを出力できます。

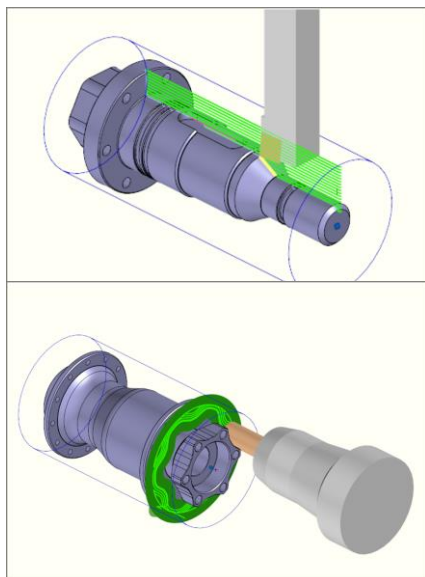
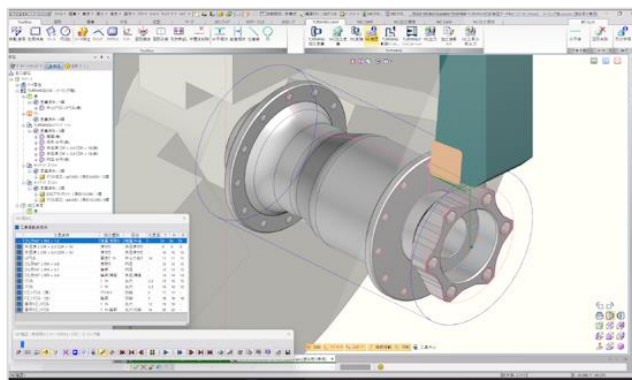
- **類似形状の3Dモデルを自動抽出する類似ボディ検索**

多数存在する3Dモデル群の中から形状が似ている部品を自動で検索・抽出。過去データの流用設計や同形状部品への加工設定一括処理を可能にします。

C & Gシステムズ

部品加工向けCAMシステム

Parts CAM



- **2D CADとCAMの連携によるスムーズな加工データ作成**

穴図形などの属性情報を図面からCAMへ自動で引き継ぐ機能を搭載。面倒な条件指定を省略し、2D図面から最小限の操作で素早く加工データを作成できます。

- **3Dモデルから加工部位と属性を自動抽出する部位抽出**

丸穴やポケットなどの加工箇所を自動認識し、深さ等の属性を付与。面色から加工パターンも一括割り当てできるため、一から作図する手間を削減し現場の負担を減らします。

- **AI技術を活用した類似モデルの検索による工数削減**

ディープラーニングを活用し、多数のモデルの中から似た形状を素早く抽出。流用設計の判断や予想工数の見積もり、工程計画を強力にサポートします。

- **幅広い加工に対応する高効率なマシニング加工機能**

2D/2.5D加工や位置決め加工、削り残しを考慮した3軸荒取り・仕上げ加工を網羅。シミュレーション機能で事前に切削確認を行います。

- **旋盤・複合加工をカバーし工程集約を実現**

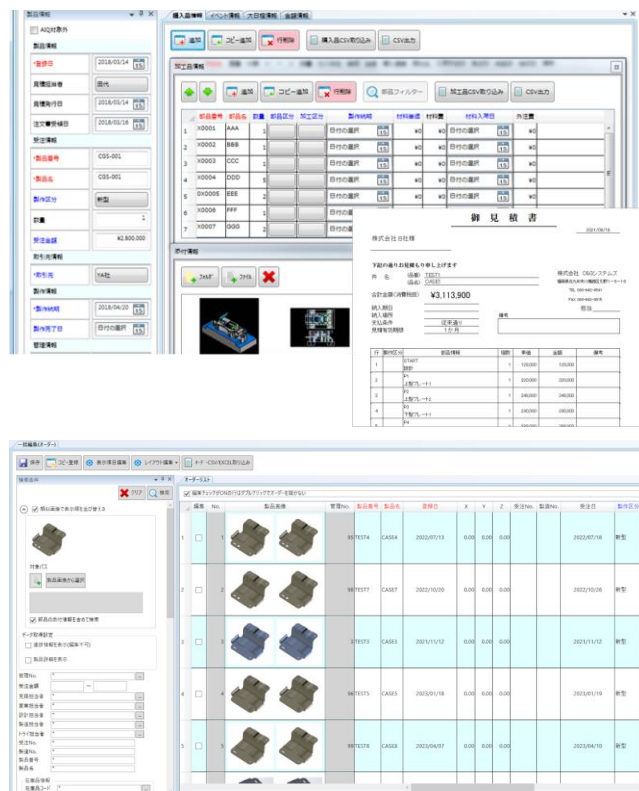
内外径削りや溝入れ、ねじ切りなどの旋盤加工に対応。ミーリング機能との連携や複合加工機への適用により、ワンセットアップでの工程集約と生産性向上に貢献します。

導入実績：約130事業所

C & Gシステムズ

生産管理システム

AIQ



● 現場のデジタル化とDX推進でビジネス変革を実現

工場内のリアルタイムな稼働状況や実績データを一元管理し、アナログ作業をデジタル化。業務の見える化を促進し、製造現場全体のDX推進を実現します。

● ムリ・ムダ・ムラを排除し生産性を高める製造管理機能

オーダー管理や在庫管理、進捗・実績管理などを一元化。作業現場の「ムリ・ムダ・ムラ」を徹底的に排除することで、生産プロセスの見える化と生産性向上の両立を達成します。

● 在庫リスクの軽減と資材コスト最適化を図る量産管理機能

量産製品や材料の在庫情報、生産計画と実績を正確に管理します。ショット数やロット単位での管理を行うことで、余剰在庫リスクを低減し資材コストの削減に貢献します。

● AI類似画像検索機能による運用効率の飛躍的向上

新規受注品などの製品画像を生産実績の検索条件として指定することで、類似順に過去の受注オーダーを一覧表示するなど瞬時に引き出すことが可能です。

● 型彫り放電加工などの自動化を支援するFMSシステム

情報管理と自動化技術の中核に据えたフレキシブル生産システム（FMS）を提供。型彫り放電加工をはじめとする個別工程の自動化を強力に推進します。

導入実績：約150事業所

本資料に関する お問合せ先

株式会社CGSホールディングス
管理部

E-mail : cgshdir@cgshd.co.jp

本誌記載のデータは各種の情報源から入手したものです。その正確性を保証するものではありません。
また業績予想、見通し等は、作成時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。